

☆1年生（新2年生）に向けてのメッセージ



<p>後藤先生</p>	<p>皆さん、この休みに、次の5つを実践できていますか？</p> <ol style="list-style-type: none"> ①春休みの課題への取り組み ②人混みを避けながらの適度な運動への取り組み ③「読書の時間」を増やす取り組み ④自主レポートへの積極的な取り組み ⑤マイクロステップ・スタディ(学習端末)への取り組み です。(大丈夫だとは思いますが)頑張ってください。 <p>高校野球(春の甲子園)をはじめ、様々なスポーツや文化のイベントが延期もしくは中止となっています。東京オリンピックすら予断を許さぬ状況です。こんな時だからこそ、岡大附属中の生徒にふさわしく「すこ(健)やかに・にこ(和)やかに・たお(癒)やかに」この期間を過ごし、危機管理を徹底して貰えたらと思っています。よろしくをお願いします。</p>
<p>横林先生</p>	<p>この3月に活躍の場が用意されていた人たち、気持ちを高めていた人たちのことを思うと心が痛みます。私自身も、皆さんと過ごした1年間を思い返すと、「アレやっておけばよかった」後悔の念が先に立ってしまいます。しかしながら、今はできなかったこと、できないことよりも、できることに気持ちを向けましょう。今だからこそできることが、たくさんあるはず。例えば「単元サポート」を終えたらゴールではなく、そこからスタート、何をするかです。「やっておけばよかった」とならないように、今から始めよう。どんなレポートのテーマが集まるのか楽しみにしています。</p>
<p>川上祥先生</p>	<p>「春眠暁を覚えず」。ついつい朝寝坊してしまいがちな心地よい気候となりました。みなさんは、よりよい衣食住生活に努めていますか。まつり縫いの復習もできているでしょうか？</p> <p>授業で取り組んだ『サステナブルドライカレー』は、健康(栄養など)や安全、利便、家族(年齢・好みなど)の視点でも工夫して作ってみると、来年度の学習に役立ちます。Let's try!</p> <p>総合ノート等の提出物は、新年度に返却します。</p>
<p>ボンド先生</p>	<p>It's been a long time. How have you been? Covid-19 has had a stronger influence over the world than we ever imagined. How are you spending your time during this long vacation? Are you helping out your family, looking after your brothers or sisters, getting some exercise in a non-crowded place, or studying something that you aren't good at? Of course we teachers are busy working at school every day, but it is a strange sight to see nobody in the classroom and not to hear students' voices in the school. Anyway, I miss all of you guys. Please take care of yourself and your family. I'm looking forward to seeing you again.</p>
<p>川端先生</p>	<p>みなさんお久しぶりです。</p> <p>いつも通りに過ごせると思っていた2月28日。1年生最後の登校日となりました。外出したり体を動かす機会が減った人が多いと思います。ずっと家において、欲求不満やストレスをため込んでいませんか？健康な体をつくる方法は何だったかな？どれも保健体育で習ったことばかりですね。知識として終わらせず、自分の健康のために今こそ生かしましょう。健康第一。笑顔で会える日を楽しみにしています。二度とない今日という一日を大切に、今できることを精一杯頑張りましょう。</p>
<p>米林先生</p>	<p>皆さんのいない教室はしんと静まり返っています。当たり前のことですが、学校には生徒の存在が欠かせないのだ、ということに改めて実感する毎日です。</p> <p>今年度の仕事を概ね終えて、私たちは来年度に向けた準備を現在粛々と進めています。</p> <p>皆さんは2年生に向けて、どんな準備を進めていますか？</p> <p>「休みにこんなに頑張りました！」と、元気な声で報告が聞ける日を楽しみにしています。</p>
<p>中倉先生</p>	<p>突然のお休みからしばらく時間が経ちました。本当に突然で、合唱祭をはじめ、私も色々と思うことはあります。でも、その思いが少しでも”大きな定数の”ハネになるようにしたいです。さて、理科の授業は、地学の学習に入り、地震や地層に興味・関心をもち、様々な疑問が浮かび始めたところでした。皆さんが折角抱いた疑問や発見した課題を書物やインターネット等やモデル実験等を通して、自分なりに解決してみたいかがでしよう。レポート！！勿論地学以外も！今、色んな番組やコンテンツが配信されています。休み明けの授業が深まります。そして新型コロナウィルスについては、まさに理科が目指す「世間の当たり前を鵜呑みにせず、根拠を明らかにして捉える。」姿が求められていますね。学びが活用できていますか？どんな時でも、前向きに豊かな学びを続けてほしいです。</p>
<p>高田先生</p>	<p>マイクロステップ・スタディ頑張っていますか？休みに入ってからの情報ですが、現在、皆さんは過去にないくらいの取り組みができていているという話を寺澤研究室の方から聞いています。この調子で君たちのすごさをデータの結果として、しっかりと示すことができるようにどんどん取り組んでいきましょう！</p> <p>さて、先日、新型コロナウィルスについて取り扱っているテレビ番組で有識者の方が「正しい知識で正しく恐れることが大事」と言われていました。これを聞いた時、高田は「これって、SNS等のネットモラルの内容と同じだ！」と感じました。高田はこの1年、皆さんに情報モラル関連の話を節目ごとにしてきましたが、今、まさに君たちはこの1年の学びが試されています。正しい知識のもと、世間の様々な情報をしっかりと吟味し、ベストな判断を心掛けて行動しましょう。</p>
<p>川上尚先生</p>	<p>皆さん、お元気ですか？突然「1年生修了」を迎えてしまいましたが、「附中生」としてのこの一年は、どうでしたか。充実した日々を送ることができたでしょうか。</p> <p>そういえば、道徳「どうせ無理という言葉に負けない」で取り上げた、植松電機の植松努社長のスピーチを、先日インターネットで見ました。約20分のスピーチでしたが、あっという間でした。やはり「本物」は違いました。「どうせ無理、だったらこうしてみたら？」に込められた植松さんの思いを、ぜひ感じ取ってほしいと思いました。</p> <p>4月からは2年生、「先輩」になります。「附中生の先輩」として、大いに活躍してほしいと願っています。「自主自律・豊かな心で・たくましく」「すこやかに・にこやかに・たおやかに」の精神で、4月から気持ちも新たに頑張りましょう！</p>